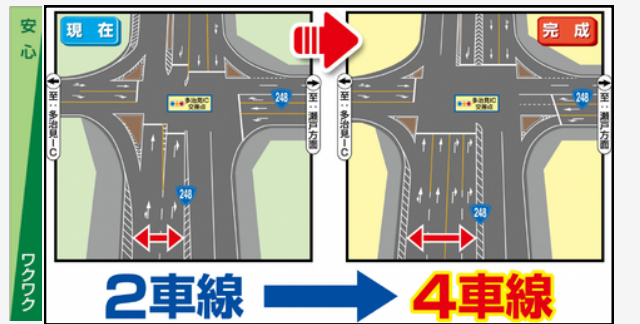


国と県の連携強化

多治見市内渋滞解消に向けて県の取り組み



歩道橋整備イメージ



4車線化イメージ ※県資料より

多治見ICに繋がる国道248号、多治見IC交差点東進側の4車線化が行われ、歩道橋の整備に向け工事が行われています。

東濃西部都市間連絡道路 国主体で事業化検討へ

東濃西部都市間連絡道路の構想について、これまで岐阜県主体で進めてきた勉強会が、令和8年度から国主体の「検討会」に格上げされる見通し。国道19号の慢性的な渋滞を背景に、ルート検討や都市計画決定を進め、事業化を目指して国への調査着手と支援も要望中です。



県道15号名古屋多治見線（愛岐道路）現状報告

調査概要

地盤内部の硬さ・緩みを測る調査、ボーリング調査、斜面の凹凸、亀裂や植生など周辺の地形や地質、気象など詳細な調査を行いました。

被災原因（要約）

今回の岩盤崩落は、割れやすい地質条件に加え、急こう配の切土による地盤の緩み、長年の風化が進んでいたことが背景にあります。

さらに、雨水の浸透・凍結融解の繰り返し・植物の根の侵入により亀裂が拡大し、直前の降雨・気温低下・約1か月前の地震などが重なって崩落が発生したと考えられます。

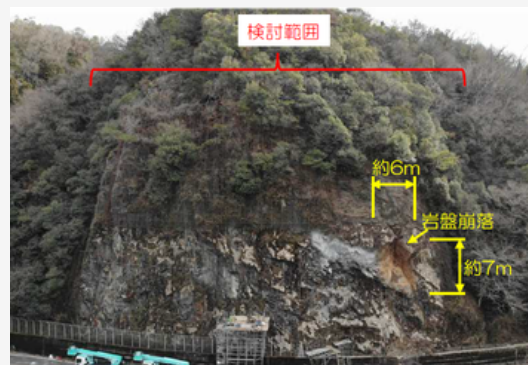
対策の方向性

岩盤崩落は、幅約6m、高さ約7mの範囲で発生しましたが、愛岐道路においてこの被災原因と条件に近い箇所として、写真の一連斜面について対策の必要性を検討しています。

※現在は、対策工法の検討を進めるなかで、適宜現地調査を実施し、必要となる情報を取得しています。

【お問合せ先】

岐阜県多治見土木事務所道路課 TEL:0572-23-1111（内線315）



※県資料より



多治見土木事務所



江崎県政2年目、県政初の女性副知事が就任！



足立葉子副知事と

令和8年第1回 岐阜県議会定例会

江崎よしひで知事、足立葉子副知事と共に、新たな岐阜県政の一步が始まりました！

令和8年第1回岐阜県議会定例会にて岐阜県政史上初の女性副知事、足立葉子副知事も冒頭にご挨拶されました。令和8年度当初予算の政策テーマは、『未来を切り拓く力強い岐阜県へ』多様な視点と現場感覚を大切にしながら、県民の皆さまの声を丁寧に県政へ届けてまいります。

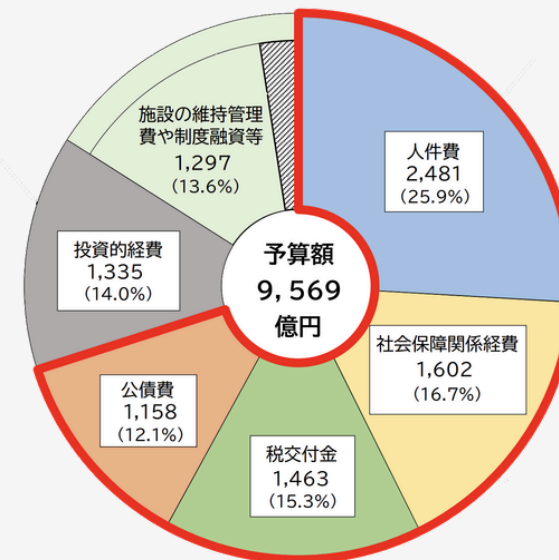


※岐阜県HP参照

岐阜県令和8年度一般会計予算案の概要

令和8年度一般予算内訳

予算規模 9,569億円
 県税収等 4,576億円
 (前年比+356億円)
 ※令和7年度当初予算(9,244億円)
 前年比: +325億円(+3.5%)



令和8年度組織改変(抜粋)

- 「知事直轄組織」→「知事公室」に再編
- 都市建築部都市政策課内に「まちづくり事業推進室」新設
- 環境エネルギー生活部に「自然環境課」新設
- 健康福祉部に「健康推進課」新設

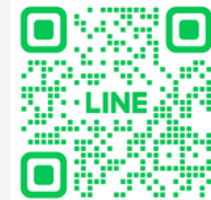
歳入

- 県税
県内法人二税の増収や賃金上昇などの影響による個人県民税の増収などにより全体で356億円増
- 地方交付税
国の地方財政計画の動向や県税収入の見込みなどを踏まえ、91億円増
- 県債
県立高校の校舎改築工事の完了などにより、7億円減
- 繰入金
事業見直しによる基金繰入金の減少などにより、136億円減

歳出

- 人件費
職員給与改定・退職者数などの影響により191億円増
- 社会的関係経費
高齢化の進展や福祉サービス利用者の増、診療報酬改定の影響などにより3億円増
- 税交付金
県税収入の増加に伴う市町村などへの交付金の増加等により134億円増
- 公債費
令和3年度以降、6年連続となる14億円の増
- 投資的経費
県立高校の校舎改築工事の完了や、病院再編整備への補助の終了などにより74億円減

各種SNSでも
活動報告を
配信中！



プレコンセプションケアとは？

プレコンセプションケアとは、女性も、男性も、心身の“健康管理”と“将来の人生設計”に必要な知識を身につけ、自らの望むライフプランに向けて、必要な準備を行うとともに、将来の健康リスクを回避するためのものです。

「プレコンサポーター養成講座」（無料）

「プレコンサポーター」とは、プレコンセプションケアを推進することを目的とし、自治体・企業・教育機関等において、性別を問わず、性や健康に関する正しい知識の普及を図り、健康管理を行うよう促す人材のことをいいます。

その養成講座をどなたでも無料でオンラインにて受講できます。

詳しくは右のURLか、QRコードからお申し込み下さい。



<https://precon.cfa.go.jp>



プレコン養成講座



プレコンチェック

やってみよう！プレコンチェック

将来の妊娠・出産に向けて自分の状態を再確認できる女性・男性向けのチェックシートがあります。この機会にぜひ一度チェックしてみてください！

適正体重を維持しましょう

若い女性のやせ（BMI18.5未満）は、肌荒れや骨密度低下だけでなく、不妊や低出生体重児（2500g未満）の原因になることがあります。また、肥満（BMI25以上）は妊娠糖尿病や妊娠高血圧症候群のリスクを高めます。

男性の肥満も不妊の要因になるといわれています。

【BMIの計算方法】

体重（kg）÷身長（m）÷身長（m）※適正BMI：18.5～24.9



※国立成育医療研究センターHPより

岐阜県のプレコンセプションケア出前講座実施中！

対象者：県内の高等学校以上の教育機関

講座内容：プレコンセプションケアに関する講義

- ・プレコンセプションケアとは・食生活、睡眠、運動、メンタルヘルスなど生活習慣について
- ・月経、妊娠、不妊について
- ・ライフデザインについて等

講師：保健所の保健師 費用：無料

申込方法：最寄りの保健所担当課へ電話又はメールにて直接お申し込み下さい。



岐阜県のプレコン相談窓口

・女性健康支援センター（東濃保健所内）0572-23-1111(内線) 378

受付：月曜～金曜 9時～17時

- ・思春期のからだに関する相談
- ・不妊に関する相談
- ・婦人科系疾患に関する相談
- ・その他女性の健康に関する一般的な相談など
- ・妊娠に関する相談
- ・女性のメンタルケアに関する相談
- ・更年期障害に関する相談
- ・性感染症に関する相談
- ・避妊に関する相談



女性健康支援センター

今井るるの令和8年3月議会質問



質問項目1

県民の健康寿命の延伸に向けた取り組みについて

人生100年時代における健康寿命の延伸には、高齢期になってからではなく、現役世代からの準備が極めて重要です。将来の疾病リスクや介護リスクを減らし、県民の健康と、県の財政の健全化を両立するためにも、早期からの社会参加や健康づくりのための機会提供・情報提供を、より一層強力に推し進める必要があります。



新設される健康推進課において、高齢期に限らず、あらゆる世代の県民を対象に、健康寿命の延伸に向けて今後どのように取り組んでいかれるのか、健康福祉部長に問う。

答弁内容

「健康推進課」を新設。令和8年度より、健康政策を一元的に推進する新部署を設置。頑張らなくてもできる健康づくり、野菜摂取量の測定やレシピ提案、SNS等を活用し、幅広い世代が楽しみながら参加できる環境を整えます。

（補足）健康寿命とは？日常生活に制限がなく、心身ともに自立して元気に過ごせる期間のこと。

質問項目2

プレコンセプションケアの推進に向けた取り組みの現状と展望について

「プレコンセプションケア」とは、若い世代が将来のライフプランに合わせて、自らの健康と向き合うためのケアのことです。しかし、現在9割の人がこの言葉を知らないという課題があります。本県においても、保健所の高い専門性をベースにしつつ、教育委員会や民間活力と積極的に連携することで、より積極的にプレコンセプションケアの普及啓発ができるはずで、すべての若者が、自らの人生を健やかに、そして自分らしく柔軟に人生を実現できる社会をつくるために、本県がそのトップランナーとなることを強く期待しております。



県におけるプレコンセプションケア推進の取組の現状と来年度に向けての展望について、子ども・女性部長に問う。

答弁内容

- ・啓発の拡大。出前講座の対象を高校・大学に加え、企業にも拡大します。
- ・若者が利用するSNSでの発信や、教育現場と保健所が連携できる体制を構築します。
- ・国の「プレコンサポーター養成講座」の受講を県民に促し、地域全体で若者を支える輪を広げます。

たじみタウンミーティング 5月6日開催！

地域の若手議員と市民の皆さまを繋ぐイベント
飲食をしながら気軽にたじみの未来を語り合いませんか？

日時：2026年5月6日 AM11:00- PM3:00

場所：多治見市笠原町

モザイクタイルミュージアム前広場

参加申し込み不要！お気軽にお越しください。

